事業番号	08 03 09	事業改善シート(25年度実施事業分)	口予算要	東求	口当初予算案	□補正予算案 ■点検
事業名	「スノーリゾート信州」プロモーション事業			Ī	部局	観光部
尹 未 乜	- 7	ノーリノード店がリノロセーション事業		担当	課·室	観光誘客課
40 A = 1. F	プロジェクト	2-1-6 農山村産業クラスター形成プロジェクト		課	E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp
総合5か年 計画	施策の総合的展開	1-02 強みを活かした観光の振興				
П	旭泉の総百印展用	1 選ばれる観光地づくり		5	実施期間	H20 ~

1 事業の概要

目指す姿	市町村、民間団体との連携による実行委員会が主体となって、冬の信州のリゾートスタイルを構築するとともに、従来のスキー場のイメージを転換し、魅力に満ちた新たなスノーリゾートの形を発信し、長野県スキー場の利用者数の拡大を目指す。								
現状	○県内スキー場利用者数等の推移 スキー場利用者数「ピーク時の約3割」 H4 2,119万人→H23-24 697万人(H22:663万人) スキー場数「ピーク時の8割」 H8 110か所 →H23-24 95か所(うち営業87)								
県が関与	県関与の必要性あり	-	【左記の説明、根拠法令等】 民間、市町村との連携・協力により、長野県への誘客促進を図るため。						
する理由	県民との協働による実施:検討		公司、川町代とり、足野州・協力により、民野州・	W/ 两谷 促進	で図るため。				
	① 成果目標(H25)								
	○ スキー場利用者数「720万人」を目標とする〔←減少(自然減4%)を食い止めて前年を上回る〕								
	② 事業内容		(単位:千円)						
	項目	実施方法	H25事業実績		H:		H26		
	7.1) (ME) 3 IL	1130 7 / / / / /		(当初)	(決算)	(当初)		
事業内容	1. 「スノーリゾート信州」のプロモーション委員会負担金	負担金	・スキー場誘客イベントの開催・出展・各種媒体によるPR・子供向けスキー大会の開催 など		19,928	19,928	15,120		
	2. 「スノーリゾート信州」のプロ 直モーション		新聞雑誌広告掲載の実施				3,359		
				合計	19,928	19,928	18,479		

	N	区 分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	額		前年度繰越				
			当初予算	31,506	20,379	19,928	18,479
事			補正予算	-4,287	-101		
業			合計(A)	27,219	20,278	19,928	18,479
^			国庫支出金				
コ			県 債				
7	財源ス	原 その他(繰入金)		300			20
^			一般財源	26,919	20,278	19,928	18,459
۲	決	算 額(B)		24,013	20,278	19,928	
	概 第		職員数(人)	2.00	2.00	2.00	1.50
			概算人件費 (C)	16,516	16,516	16,516	12,387
	概算事業費(B(A)+C)		40,529	36,794	36,444	30,866	

成果目標の達成状況					
項目	H24末		H26		
快日	(実績)	目標	成果	達成状況	目標
スキー場利用者数	709.4万 人	720万人 以上	703.9万 人	未達成	720万人

目標に対 する成果 の状況

2月の豪雪の影響により、スキー場利用者は703万9千人で、目標の720万人に届かなかった。今後も一層の利用者拡大を目指す。

2 今後の事業の方向性

A 14.	± ₩	□ 尹未で:
をどの	、事業 のよう ていき か	「スノーリゾー で、平成26年

□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

「スノーリゾート信州」プロモーション委員会において「信州Family Style」と「泊まろう・トゥモロー」のコンセプトを継続していくか検討した上で、平成26年度の実施計画を作成していく